

救急体制・病診連携部会における今後の検討課題

1. 救急体制の強化

(1) 初期救急医療センターの運営・運用

中間報告で継続検討課題としたもの

- ・市(病院)と医師会の協力関係
- ・診療日、診療時間
- ・当番のローテーション
- ・小児科の診療
- ・院内トリアージ
- ・大学病院の協力

⇒ 2次救急への対応を含め、大学等の後期研修医、若手医師をうまく誘導できるシステムの構築

統合新病院開院後の体制

(2) 新病院開院までの救急体制について

- ・H23.10から試行している加賀市民病院と山中温泉医療センターにおける時間外救急当番日の検証
- ・夜間、休日等における診療体制

⇒ 夜間や休日における急病患者への対応強化

(3) 救急に関するトレーニング(第1回会議のまとめから)

- ・自信を持って診療できるようなトレーニングコースの検討
- ⇒ 救急にあたる医師のスキルアップ
精神的な負担の軽減

開院を待たずに取り組める課題

2. 病診連携(第1回会議のまとめから)

- ・医師同士の顔が見える関係を構築し、連携を強化
- ⇒ 外来患者を地域の医院等に引き継ぐことで病院勤務医の負担を軽減